

しわ ネット

SHIWA-NET

<http://www.town.shiwa.iwate.jp/>

人と人をつなぎ地域をつなぐ広報紙



No. 773
2009

8

平成 21 年 8 月 12 日発行

岩手県●紫波町

〒028-3392 紫波町日詰字西裏 23-1

印刷・川嶋印刷株式会社



【笑顔】

ジュニアスポーツスクール



【行事】

水分交通少年団結成30周年記念事業



紫波の食まつり



環境フォーラム2009



【季節】

五郎沼の古代ハス

想いをかたちに

目次は23ページです

平成21年度地域づくり活動補助金公開審査会が開かれました



地域の元気を創るために、
地域の皆さんと町が協働で
取り組む活動を紹介します。

紫波中央駅において、
平成二十一年度、
地域づくり活動補助金公開審査会が開かれ、
七つの応募団体による
活動計画の発表が行われました。
いずれの団体も
自分たちの活動によって
地域をそして町全体を
魅力ある心豊かなふるさとにしたいという
熱い願いをこめて
ユニークな楽しい活動計画を
発表しています。

想いをかたち 平成21年度 地域づくり活動補助金 公開審査会が開かれました



地域づくり活動補助金 公開審査会とは？

地域づくり活動補助金は、地域づくり活動に取り組む町民の皆さんの活動に対して、町が活動補助金という形で、支援するものです。地域づくり活動補助金を受けるためには、公募に参加し、町が主催する審査会によって承認されなければなりません。平成二十一年度は、初めて公開による審査会が、七月二十二日、紫波中央駅において開かれました。

地域づくり活動補助金には 2つの申請区分があります ～スタートアップ補助と ステップアップ補助～

●スタートアップ補助
結成して三年以内の団体を取り組む活動やその組織づくりを支援することが目的です。補助金の上限が十万円と定めています。

●ステップアップ補助
これまで地域づくり活動を行ってきた団体が、新たな発展を目指して取り組む活動について、その活動を

支援することが目的です。補助金の上限を三十万円と定めています。

*補助金は、必ずしも満額を補助するのではなく、団体がそれぞれ、活動計画に基づいて必要な金額を申請し、審査によって補助金の金額も含めて合否が決定されます。

公開審査の進め方

この審査会は、公開という名のとおり、誰もが公募団体の発表を見ることが出来ます。会場となった紫波中央駅には、地域づくりに関心のある町民の皆さんが集まり、真剣な表情で発表を聞いていました。

公開審査では、町が委託した審査委員と担当課職員からなる審査団が、公募団体の発表を聞いて、発表後の質疑応答を参考に、審査団としての合否を決定し、それに基づいて後日町から正式に交付決定の通知をします。当日、会場に集まった皆さんの評価も審査の参考にしました。

審査員の皆さん

佐藤喜一さん（審査委員長）
平沢上通り公民館長



佐藤由美子さん

NPO法人紫波みらい研究所

宮崎道名さん

市民活動支援センターゆいっとサロン管理者

菊地圭二さん

会社員・古館地区在住

佐々木美香さん

大学生・日詰地区在住

八重嶋雄光

紫波町経営支援部長

佐藤勇悦

紫波町経営支援部企画課長

応募団体

*当日発表順・活動名・団体名・代表者名
○子どもの力を借りて地域が元気になるう！
学社ゆうこう支援グループ「えんのした」

代表 佐藤富美子さん

・申請区分 ステップアップ補助

○山王海ダムと親しむ湖水フォーラム

川を知る会

代表 田森悠太郎さん

・申請区分 ステップアップ補助

○楽しく表現しよう！

「歩みだそう!!」実行委員会

代表 羽生次雄さん

・申請区分 スタートアップ補助

○寸劇を通して笑顔あふれる地域にしたい「古館さくら一座」

古館さくら一座

代表 長谷川幸雄さん

・申請区分 スタートアップ補助

○金山・隠切支丹トレッキングコース整備

佐比内山ひだの会

代表 山下研悦さん

・申請区分 ステップアップ補助

○キラッ☆となかよし

赤石地区子育て支援ボランティア

「なかよしひろば」

代表 佐藤周子さん

・申請区分 ステップアップ補助

○樋爪氏に関わる歴史・遺跡の学習及び見学コースの実施調査

赤石地区ひづめ館懇話会

代表 高橋敬明さん

・申請区分 スタートアップ補助

楽しく元気に計画の第一歩を 歩みだそう！

地域づくり活動補助金公開審査会での発表順に、応募団体の活動計画を紹介します。活動の内容については、紙面の都合から申請内容のすべてを掲載できないため、応募資料を基に編集部が再構成して紹介しています。



子どもの力を借りて 地域が元気になろう！

学社ゆうこう支援グループ
「えんのした」代表 佐藤富美子さん



活動の目的

町内で活躍するゆうこう事業や子ども教室講師の方々のつながりをつくることにより、地域の教育力の向上につなげたい。地域が親とともに考え、地域で子どもたちを見守る環境をつくることを目指します。

活動対象・地区

町内の小中学生の親、地域住民、ゆうこう事業や地域子ども教室の講師

主な活動内容

これまでの事業に関わりのあった講師の把握と整理。基調講演会を企画し地域にも参加を求めます。子どもの力を借りて地域を元気にする講座を組み立て、広く参加を呼びかけます。はじめの声かけから講座開催までの様子をブログなどで公開。

活動実施後の展開

子どもに関わることで、元気な地域づくりを考える気運が高まり、各地域で住民の力で子どもとともに関わる事業や行事が多くなると考えます。活動が継続できるよう、講座や講演会の有料を考え、賛同者を増やし、地域の理解を深めていきます。

審査員からの質問

講師の情報を整理したいというのですが、その後、町にどのように還元していくことになりますか。

団体の回答

講師の皆さん相互のコミュニケーションを図ることができ、講師と地域とが交流する場をつくることができます。地域を地域のみならず考えることができる、横のつながりをつくりたいと思います。

山王海ダムと親しむ 湖水フォーラム

川を知る会 代表 田森悠太郎さん
発表者 古館雅晴さん



活動の目的

山王海ダムの歴史的背景を風化させることなく、ダムが持つ水辺環境や資源、機能を最大限に活用し、交流人口の拡大と地域活性化に貢献したい。

活動対象・地区

町民を対象に、山王海ダム周辺地域で活動

主な活動内容

山王海ダムにおいて、当会所有の船舶などを利用して、船上におけるダム湖の歴史や文化に関する学習会を開催。ゴムボートを利用した水辺の安全教室の開催。親子で学ぶ自然観察とサバイバル体験学習。そのほか、水と親しむ活動に関する学習など。

活動実施後の展開

今回限りの事業実施ではなく、世代を超えた環境学習、体

験学習の場としての評価が定着するよう、学習プログラムの改善、備品などの充実を図りながら、毎年実施を目指し、地域、学校、山王海土地改良区との連携を強化していきます。

■審査員からの質問

ダム管理の団体との対応には問題は無いのでしょうか。人件費や活動ノウハウはありますか。

■団体の回答

すでに、ダム管理の団体からは了承をいただいています。活動は私たちがボランティアで行う予定です。また、水と親しむノウハウは、これまでの経験を生かして取り組むので問題はありません。ごんべえ丸での船上学習会などに注目が集まると期待しています。

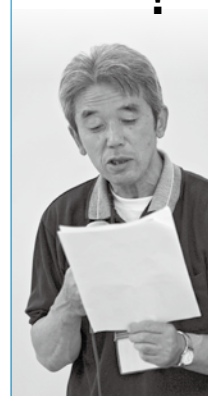
●観客者応援メッセージ●

「山王海のイベントは一回限りではなく、ずっと続けてほしいです」



楽しく表現しよう！

「歩みだそう!!」実行委員会
代表 羽生次雄さん



活動の目的

障害当事者が、生き生きと自己を表現することで、精神障害・精神疾患に対する理解を高めた。また、障害当事者が達成感を得ることができるとした。

活動対象・地区

精神障害者、その家族とボランティアにより、町民を対象に実施。

主な活動内容

「寸劇により、楽しく、わかりやすく伝えよう」というテーマのもとに、精神障害・精神疾患のエッセンスの入った寸劇に取り組み、発表する場を設け、理解促進に努めます。本年度は、一月中旬にナックスホールにて発表会を開く予定です。

活動実施後の展開

今回のことをきっかけとし

て、障害のあるなしに関わらず、住民みんなが興味を持って参加できる活動を進めることで、参加者と地域住民相互のネットワークを作り出していきます。

■審査員からの質問

今回は寸劇による活動の計画でしたが、今後はどんなことを計画していますか。

■団体の回答

いろいろな工夫して活動を行っていきたくと思っていますが、「地域みんなで歌合戦」などがいいかなと今は考えています。たくさんの人と接する機会があれば、みんなで楽しく活動ができると思います。

●観客者応援メッセージ●

「事業の内容が分かりやすく、いろいろなきっかけになりそうな活動でよかった。応援したいです」

寸劇を通して笑顔あふれる

地域にしたい「古館さくら一座」

古館さくら一座代表 長谷川幸雄さん



活動の目的

寸劇により振り込め詐欺への注意喚起を行っている「古館さくら一座」。住民に分かりやすく演じることで、被害防止に役立ちたいと意欲をもっています。

活動対象・地区

町内いこいの家、自治公民館、地区公民館など。要請があればほかの施設でも実施。

主な活動内容

古館公民館が担っている事務機能を自分たちで行い、自立活動ができるようにします。広く広報活動を行い、古館さくら一座の活動を住民に知っていただくとともに、協賛していただける企業・団体などへ活動の理解と支援を働きかける予定です。また、現在問題になっていることをテーマにした寸劇を行うため、台本の見直しや新たな作成も必要です。小道具や衣装などは極力座員が手作りで製作して

います。

活動実施後の展開

古館さくら一座の自主活動が運営面で自立し、住民の利益につながるような活動にしたい。振り込め詐欺の被害防止にとどまらず、現代の問題に切り込む活動でありたい。

■審査員からの質問

ユニークな活動ですが、補助金はいつまでもあるわけではないので、将来の自立をどのように考えていますか。

■団体の回答

まさしく、それが今後の課題ですが、活動の範囲を広げて、企業などにも出向いて演ずることも考えています。身近な問題を身近な言葉で伝えることが重要だと思っていますので、多くの人に知っていただき、将来の自立に向けて活動を続けていきたいと思っています。



かくれキリシタン

トレッキングコース整備

佐比内山ひだの会 代表 山下研悦さん



活動の目的

少子高齢化、過疎化がすすむ佐比内地区において、住みよい里、地域づくり、活性化を推進するため、金山史跡、隠切支丹史跡巡りのトレッキングコースを設置し、史跡探訪者、トレッキング愛好者たちの交流人口の集積を図ります。楽しく暮らせる里を目指します。

活動対象・地区

佐比内山ひだの会、佐比内中沢地区、砥ヶ崎地区

主な活動内容

地域から旧道などの聞き取りを行い、現地調査によりトレッキングコースの選定と整備を行います。佐比内金山・隠切支丹物語コースについて歴史説明を記載したポスターやパンフレットを作成し、産直やレストランに付託して周知PRを図ります。また、現在活動している金山祭についても存在意義を伝え

ていくため、歴史研究者を招き、公民館との共催による講演会を開催します。

活動実施後の展開

産地直売所、レストラン前広場をトレッキング基地・出着点として賑わいの連携を図ります。広報と連動した多彩な活動により、「金山・隠切支丹」をテーマとした、地域まるごとのブランド化を図り、地域の活性化につなげたい。

■審査員からの質問

いろいろな人に来ていただく工夫はありますか。

■団体の回答

ホームページでの広報を考えられています。また、さまざまなイベントを開いて、イベントで地域の名を知っていただくようにしたいと考えています。地域の語り部の協力を得て、地域の文化も紹介する予定です。

キラッ☆となかよし

赤石地区子育て支援ボランティア

「なかよしひろば」代表 佐藤周子さん

発表者 桜井早苗さん



活動の目的

子育て中の母親が気軽に集ま
れて、自由に話ができる環境が
望まれています。なかよしひろ
ばでは、現在、お楽しみ会とフ
リーに集まれるひろばを提供し
ていますが、これに加えて母親
がリフレッシュできる気分転換
の場が求められているることか
ら、新たな居場所の創設を図る
ことを目的としています。

活動対象・地区

赤石地区内と近隣地区の子育
て中の親子など（親に限らない）

主な活動内容

毎月一回、主に第四金曜日
赤石公民館で自由に遊ぶフリー
ひろばの日に、親たちがリフ
レッシュできるよう地元の話
師による体験教室（茶道体験、
ハーブティー体験、パンづくり、
お話会など）を開き、参加して
いただきます。また、子育て応
援の講演会を企画し、地域の人

たちに参加を呼びかけます。

活動実施後の展開

地域の中での子育てを感じ
てもらい、親子の友人づくり、
くつろぎの場、そして社会参
加のきっかけとなる機会を提
供するためにも活動を継続し
ていきたい。親たちが自ら企
画などに参加できるような体
制にしていきたいながら、無理の
ない自主運営の支援を行って
いく予定です。

審査員からの質問

補助金の申請金額が少ないよ
うですが、活動に十分ですか。

団体の回答

補助金は、地元講師への謝礼
にする予定です。ボランティア
精神で活動を行っていますの
で、欲張らず謙虚にできること
からやろうと考えています。な
かよしひろばの卒業生のお母さ
んにも参加していただいている
ので、着実に地域の輪が広がっ
ています。



樋爪氏に関わる歴史・遺跡の

学習及び見学コースの実施調査

赤石地区ひづめ館懇話会 代表 高橋敬明さん



活動の目的

世界遺産登録を目指す平泉
に、国内外からの見学者や観光
客が訪れることが予想され、そ
の経済効果は計り知れない。こ
れを機会に、世代を超えた地域
住民が、平泉藤原氏と深い関わ
りを持つ赤石の歴史を学ぶこと
によって、郷土に誇りと自負を
もって行動する人材を育て、史
実にもとづく関連遺跡を観光資
源とする地域活動の活性化を図
ります。

活動対象・地区

地区住民と町内賛同者、北日
詰、南日詰および周辺関連地域

主な活動内容

平成二十年度に開催された赤
石地区創造会議歴史遺産グルー
プの話し合いの過程で得られた
内容を基に、本年度は次の活動
と事業を計画しています。①平
泉と樋爪氏・樋爪館関連遺跡を
学ぶ会の開催②樋爪氏に関わる
文献・資料の収集、整理と基本
地図の作成③小学生から高齢

者までの広い年齢層を対象とし
た遺跡めぐり④地域子ども教
室、小学校の総合学習などと連
動した赤石のことを伝える活動

活動実施後の展開

日詰駅前整備の完了に合わ
せ、日詰駅を起点とした遺跡め
ぐり（ウォーキング・サイクリ
ング）コースを設定します。既
存の団体と交流を持ちながら五
郎沼の古代蓮や白鳥・観桜など
に関連したイベントを企画し、
地域振興に役立てます。

審査員からの質問

活動経費が少ないようです
が、大丈夫ですか。

団体の回答

申請金額は、地図製作用の経
費なので十分です。平泉との関
係はほかの地域にもあると思い
ますが、まずは足下の活動を大
切にしたいと思っています。当面は、
赤石地区と町内に私たちの活動
を知っていただき、その後、ほ
かの地域との連携を考えたいと
思います。



地区創造会議とは

地域住民が地区の未来を考え、より活力ある地区とするための取り組みを話し合う場が、地区創造会議です。ワークショップなどの手法を用いてアイデアを出し合い、地域の合意を経て地区の計画として、町の計画に反映させていく住民主体の会議です。

審査委員長講評

ユニークなアイデアあふれる発表に感激しました。審査委員長として、応募団体すべての活動を支援することに決定したことを報告します。おめでとうございます。補助金の金額や詳しい審査内容は、後日、各団体に通知させていただきます。

簡潔に、講評をお伝えしたいと思います。まずは、「えんのした」ですが、具体的な課題の整理が必要と思われます。より具体的な提案がほしいですね。「川を知る会」は、ニーズの高い活動ですので、ぜひ実行してほしいと思います。「歩みだそう!!」実行委員会には、地域の相互理解に期待したいと思います。「古館さくら一座」の時代を先取りした啓蒙活動

に期待します。がんばってください。方言だけでなく若い人が参加しにくいという意見もありましたので、若者向けのことも考えてください。「佐比内山ひだの会」は、金山と隠切シダンのブランド化をぜひ実現させ、地域の活性化につなげてほしいと思います。「なかよしひろば」は、場の提供という点で地域に貢献していると思います。ひろばにくるお母さんが自主活動できる工夫がほしいですね。「赤石地区ひづめ館懇話会」は、赤石の歴史を観光資源として交流人口を増やしてほしいと思います。地域住民とどのように連携を図り協力していくかが課題でしょう。地域をまきこむ活動に期待します。



審査結果

発表したすべての団体に補助金を交付することが決定されました。

団体名	補助区分	決定額
学社ゆうごう支援グループ 「えんのした」	ステップアップ	68,000円
川を知る会	ステップアップ	266,000円
「歩みだそう！！」実行委員会	スタートアップ	100,000円
古館さくら一座	スタートアップ	100,000円
佐比内山ひだの会	ステップアップ	300,000円
赤石地区子育て支援ボランティア 「なかよしひろば」	ステップアップ	65,000円
赤石地区ひづめ館懇話会	スタートアップ	100,000円

地域づくりを支援します

この「地域づくり活動補助金」は、町が協働のまちづくりを進めるにあたり、町民の皆さんの柔軟な発想による地域の活性化や課題解決、また、それに取り組む団体の組織づくりを支援するためにあるものです。この補助金をきっかけに、地区創造会議で生まれた夢や、心に秘めていた地域づくりの計画が、一歩踏み出すことになりました。そこから生まれる地域の活力が町の財産となります。皆さんの中にもそんな思いを持った人がいませんか。市民活動支援センター「ゆいっとサロン」でも相談に乗りますのでお気軽にご利用ください。

自分たちの町を一番よく知っているのはそこに住む皆さんです。それぞれの思いをかたちに、町と一緒に地域づくりに取り組んでいきましょう。

市民活動支援センター「ゆいっとサロン」
(役場第三庁舎、東北銀行となり)
開館 平日 午後2時～6時 ☎672-6912

一般審査員の感想

みなさんの
情熱を感じました
菊地圭二さん（会社員）



釜石の出身で、紫波町在住十四年目です。地域の皆さんの自主的な活動が活発なことに感心しました。これほど、地域の人が地域のことを考えている町は、そう多くは無いと思います。なによりも、皆さんの情熱を感じました。紫波町は、人に魅力があり、人が頑張っている町だと再認識しました。個人的には、佐比内地区の隠切支丹の話に興味がわいてきました。皆さんの活躍に期待します。

若い力を引き込む
工夫がほしいですね
佐々木美香さん（大学生）



岩手大学教育学部の三年生です。日本語学を専攻しています。が、社会教育も学んでいますので、地域の皆さんの発表を楽しんで聞くことができました。地元なのに知らないことが多いことに気づかされましたが、もっと若者を引き込む工夫があればいいなと感じました。若者が好むイベントや取り組みがあれば、町をアピールできるし、若者の自主的な地域づくりへの参加も期待できるのではないのでしょうか。

食育講座

お米が焼きたてパンに！

米を粉末にした「米粉^{こめこ}」をご存じですか。大手企業などが米粉を使ったパンの新商品を販売したのは二年ほど前のこと、もちもち感やしっとり感があるとして好評です。すでに他県ではパンやめんに加工するなど、米の需要拡大につなげるための取り組みが進められています。当町においても、粒の小さいくず米をもっと有効に活用できないものかと、現在、この米粉に注目し、商品開発を進めています。

◆米粉を使ったパン作り

岩手中央農業協同組合紫波地域女性部と農林課は七月十三日、ラ・フランス温泉館交流プラザで米粉を使った「パン・ピザづくり食育講座」を開催しました。

米の消費拡大と地産地消を促すための取り組みです。佐藤文子さん（平沢在住）と高橋幸子さん（桜町在住）を講師に招いて、食生活改善推進員協議会など三団体が挑戦しました。

米粉は小麦粉と違い、グルテンというタンパク質がないため、二割ほどのグルテンを混ぜてパンにするそうです。講師や参加者にお話を伺いました。

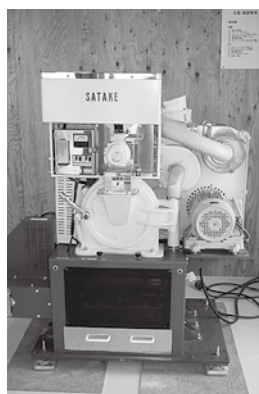


講師の佐藤文子さん

「米農家にくず米はつきもの、くず米を何とか価値のあるものにしたかったので、米粉にしてパンを作ってみました」

有料製粉機の紹介

古館地区の陣ヶ岡地内にある「米こなっこ製粉」では、米を微細粒粉にする機械を利用することができます。（有料）なお、「米こなっこ製粉」での製粉は、10月から開始となります。調理室もあるため、製粉機の利用ばかりでなく、料理教室（5人以内）などの開催にも利用できます。



＜問合せ＞
農林課
食育推進主幹
☎672-2111
内線3312



講師の
高橋幸子さん

「米を原料にパンを作れることを多くの皆さんに伝えたいです」

連合婦人会・吉田百子さん（写真右）

「生地作りがこんなに大変だったとは思いませんでした。おいしさの裏には陰の努力があるんですね。子育て支援ひろばで、子どもたちと一緒に作りたいです」

岩手中央農協紫波地域女性部・阿部洋子さん（写真左）

「パン作りは初めてですが、うまくできてほっとしました。米粉を使うと、しっとりとした食感でおいしいですね。次は地域の人などで作ってみたいです」



ちょっと待って! ごみを出す前に考えよう!

紙類、空き缶、空きビンなどは、ごみ集積所に出すより、集団資源回収を活用することで、ごみの量が減り、ごみ処理経費の節約になります。

集団資源回収は、地域の子ども会や老人クラブ、自治公民館などが取り組み団体として活動しており、戸別訪問、資源物保管庫への持ち込みのほか、行政区長の理解を得た上で、ごみ集積所を巡回して回収する場合もあります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

ごみ処理に4億3千万円

ごみ処理にかかる年間経費は平成20年度で約4億3千万円（小学校1校の建設費に相当する金額）にも及んでいます。

税金で処分されるごみ

税金をかけて処理するよりも、新聞や雑誌、ダンボールや空き缶などの再利用できる資源は、再生事業者に取り取ってもらう方がずいぶん経済的です。

資源回収で経費削減

平成20年度の資源回収登録団体は、町全体で約99団体、回収量にして938トでした。ごみ処理場で処理した場合に比べると1,615万円のごみ処理経費が削減されている計算になります。

ごみ集積所の修繕にも補助

町は行政区において、ごみ集積所や資源物保管施設を設置・修繕した場合にも、申請により補助金を交付します。

補助金制度を改正

ごみ集積所などの新設にかかる経費のみ

新設のほか、1万円以上の修繕工事についても適用

補助金制度の概要

■対象

ごみ集積所などを設置または修繕しようとする行政区の区長
※ごみ集積所の移設、新設、廃止は、事前協議が必要

■補助金額

設置または修繕費用の2分の1（補助限度額は以下のとおり）

(1) ごみ集積所

※設置基準があります。詳しくはお問い合わせください。

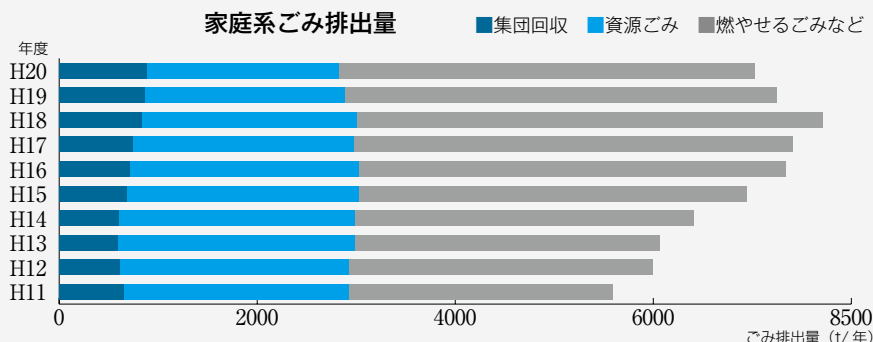
- ①新築の場合 鉄骨 30,000円以内 木造 50,000円以内
- ②修繕の場合 30,000円以内

(2) 資源保管施設 ※回収した資源を回収業者に引き渡すまでの間、一時的に保管するための保管庫

- ①新築の場合 80,000円以内
- ②修繕の場合 30,000円以内



家庭系ごみ排出量



■問合せ 環境課 生活環境室 ☎672-2111 内線1541～1543
有線01-8972

環の紫波

わのくにしわ



みんなの心に気づきの種 中嶋朋子さんに魅了



トークショーに聴き入る来場者

環境フォーラム2009は七月二十六日、J Aいわて中央パーフルパレスで開催されました。フォーラムの目玉となった映画「KIZUKI」の上映会は、洞爺湖サミットで記念上映された環境映画とあつて関心も高く、午前と午後の上映で約四百人が訪れました。また、午後の映画上映後に、出演者の中嶋朋子さんが登場しトークショーが行われました。中嶋さんは、子役時代から二十二年間出演したドラマ『北の国から』の撮影で自然の厳しさを学んだことや、会費を払ってボランティア活動をするほど意識の高い国、ボランティア活動をメダル制にして人としての価値ポイントを認める国などを紹介。また、環境活動は「百パーセントの力で頑張り続けるのは大変、おらかな気持ちで取り組んでみては」と自分なりの考え方を話し、映画撮影時のエピソードや環境に対しての思い、子育ての話題などにも触れ、予定された三十分間が終了しました。



2階ロビーに展示された環境団体の活動紹介パネル

環境
フォーラム
2009

アフリカの 州職員ら来町



エコ3センターで説明を受ける視察団

町の「循環型まちづくり」について学び取ろうと、七月三日に中部アフリカから視察団が来町しました。訪れたのはコンゴ民主主義共和国キンシャサ州の州職員とチャンダ郡の職員、ンジリ区の職員五人です。独立行政法人国際協力機構（JICA）の申し出により受け入れました。

エコ3センターを視察後、町の担当のほか、環境マイスターや紫波みらい研究所のメンバーなどが、環境に配慮した循環型の取り組みを紹介しました。

星山小で水の循環を 考える出前授業

町の環境を未来に残すため、七月八日、「水の循環と私たちのかわり」と題した学校出前授業が星山小学校で行われました。

講師を務めたのは、環境マイスター紫波の佐々木光春さん、紫波PFI浄化槽整備株式会社の富岡靖博さん、役場下水道課の久慈裕之主任です。

児童たちは、生活排水と自然のかかわりや、排水処理の仕組みについて学習しました。



ホタルの幼虫の餌となるカワニナを手に取る星山小学校の児童たち

川で採取した生き物によって水環境の状態が分かると説明する佐々木光春さん



水路をきれいに保つ アドプト協定

町内建設業七社で構成される山王海水土里会と、山王海土地改良区、町の三者は七月七日、「中央幹線用水路アドプト協定」を締結しました。

中央幹線用水路は、山王海ダムから放流された水を水田に供給する役割のほか、防火用水、水生生物をはぐくむといった大切な役割があります。協定により水路周辺の清掃・緑化活動が行われ、清潔で快適な地域づくりを目指します。調印式後、さっそく緑化活動として、紫波第三中学校北側水路周辺に桜が植えられました。

※アドプト協定＝アドプト（ADOPT）は、養子にするという意味。水路などの公益的施設を「養子」とみなして企業などが「里親」となり、「養子」となった施設を、責任を持って保守管理していく協定のこと。



調印後に握手を交わす山王海土地改良区高橋公一理事長(右)、山王海水土里会橘富雄代表(中)、藤原町長(左)

ボランティア活動をするとポイントがついて商品券として利用できる

「ヘージシステム」の 実証事業を行います

期間
限定

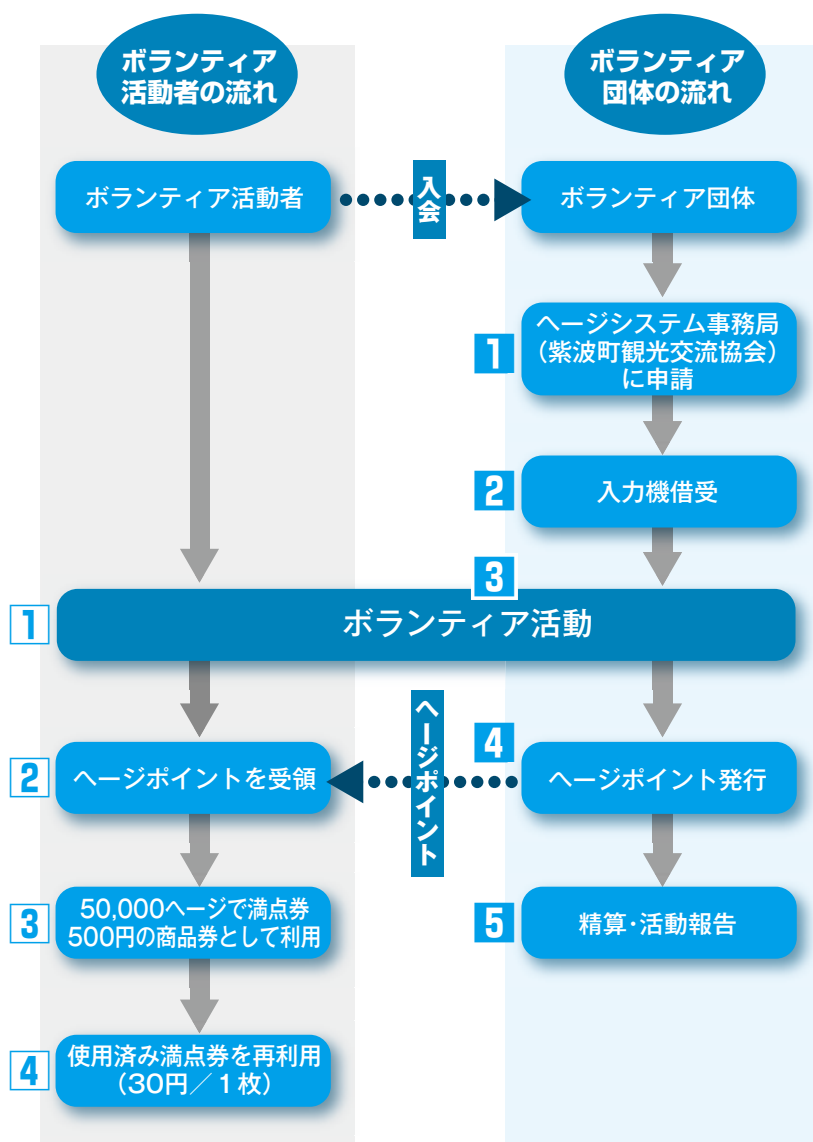


しわネット8月号お知らせ版で募集しました「ヘージシステム」について、もう一度詳しくお伝えします。このシステムはボランティア活動に対して「平太くんカード」のポイントを発行する制度で、本年度町の助成により八月一日から試験的に行っています。

ボランティアを集めるのは大変！気持ちよくボランティア活動をして欲しい！そんなボランティア団体に利用して欲しい制度です。

ボランティア団体の流れ

- 1 ヘージシステム事務局に申請します。
- 2 ポイントカードとポイント入力機の貸与を受けます。
- 3 ボランティアを集めて活動を実施します。
- 4 ヘージポイントを発行します。
- 5 実施したボランティア活動の報告をします。



申込・問合せ

ヘージシステム事務局（紫波町観光交流協会内） ☎676-4477

まちづくり座談会を終えて

本年度のまちづくり座談会は、七月二十五日から八月十日までの期間に、町内十二カ所で開催しました。今回のテーマは、平成二十三年度から始まる新しい「総合計画」を策定するに当たり、どのようなまちづくりをすればよいのか、意見を求めるためのものとした。前回の策定に当たっては、町内全小中学生からの作文募集をはじめ、三十三カ所の地域座談会など、多くの皆さんからご意見を取り入れて完成した経緯があります。今回は新たに市民参加条例に基づく町民参加のもとで策定しようとするものです。

「現計画を反省して、何が不足しているのか提示するべきである」というものが数件ありました。このことについては、現計画の残期間が二カ年有るため、正確な数値とは言えませんが、近々に広報紙に掲載する約束をしたところです。

さて、次期総合計画においても、循環型社会の構築について取り組む必要があります。現在の状況は、啓発により喚起を促す活動でありましたが、実質的な行動計画を策定して自治体のトップリーダーとしての役割を果たす必要があります。

また、グローバル社会に対応できる人材育

成を長期計画で推進し、次代を担う後継者を育てていく必要があります。高齢社会で対応できる農業の発展や、商工業では、郡山駅として栄えた街の再興による商店街の再生。新しく発展を目指す紫波中央駅前開発により、限らない新たな魅力ある街、そして高齢者にも、子育てにも優しい街として躍進を目指し、多くの皆様の声を反映しながら次期総合計画を策定してまいります。よろしくご指導の程お願い申し上げます。

暑さ厳しい折、健康には留意して元気に頑張りますよう。

藤 原 孝

ボランティア活動者の流れ

- ① ヘージシステムに加盟している団体でボランティア活動をします。
- ② ボランティア活動に対しヘージポイントが加算されます。
一人一時間当たり四千ヘージが専用カードに加算されます。
- ③ 専用カードが満点になると五百円の商品券になります。
- ④ 使用済み満点券を集めると、一枚三十円分の教育助成券として再利用できます。

● カードはヘージシステム専用デザインですが、機能は平太くんカードと全く同じです。

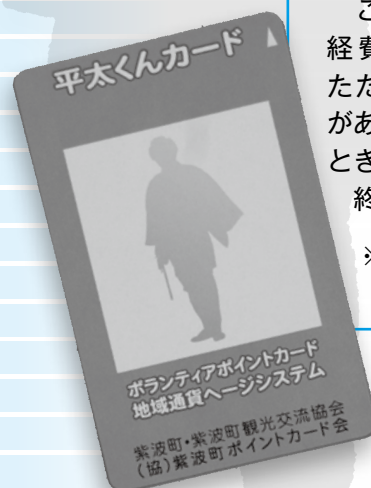
● カードはボランティア活動者に対して発行され、ボランティア以外にも加盟店での買い物の際にポイントを貯めることができます。

● 教育助成券は、スポーツ用品や図書などの購入に充てることができます。小・中学校のPTAや、保育所・児童館の父母の会などにお勧めです。

経費は町が助成します

このシステムにかかる経費は町が助成します。ただし、助成額には上限があります。上限に達したときは、この実証事業を終了します。

※上限は全体で
3700万ヘージまで



20歳を過ぎたら、始めよう!! =乳房の自己触診=

乳がんは「自分でも見つけられる」がんです。身体の表面に近い部分に発生するため、自己触診により発見できることがあります。

自己触診って どうやってやるの?

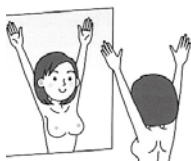
いつ

生理が終わって一週間くらいの時期（はりや痛みがなく柔らかい状態のとき）閉経を迎えた人は、毎月決めた日に。

方法

チェック1 鏡の前で見てください

○両腕を上げ下げして、正面・側面・斜めから
→ひきつれ、くぼみ、乳頭のへこみ、湿疹のようなただれはありますか?



チェック2 触ってみましょう

○左乳房は右手で、右乳房は左手で指をそろえ、指の腹で圧迫しながらまんべんなく触ります。

→しこりや硬く触れる部分はありませんか?（お風呂やシャワーの時、石鹸がついた手で触れると乳房の凹凸がよく分かります。）



チェック3 乳房や乳首 をしぼってみましょう

→分泌物、特に血液のような異常な液がでませんか?



*異常に気付いたときは早めに専門の医療機関（外科または乳腺外科）を受診しましょう。
*自己触診とともに、40歳以降の人は、マンモグラフィー検査を2年に1度の間隔で受診することが大切です。

乳がんについて 女性にできるがんの中で一番多く、年間4万人が乳がんになっています。日本女性の20人に1人がかかる計算です。30歳以降の比較的若年層から多くみられることが特徴です。早期に見つかることが多く、そのため比較的治りやすいがんです。早期発見のために、自己触診を習慣付けましょう!!

今後の検診日程

10月23日(金)～25日(日)の3日間、追加検診（婦人検診を除く）が行われます。詳しい検診内容は、再度、しわネットなどでお知らせする予定です。

町の栄養士がお伝えします 健康レシピ

[レシピ提供/紫波町食生活改善推進員協議会 古館地区会員 小野京子]

小野です。お好みで、ポーチドエッグをのせてもおいしいです。サラダとスープを添えて、野菜と一緒に摂りましょう。材料は冷蔵庫に入っている野菜（大根、レタス、トマトなど）なんでも良いです。



【材料（4人分）】

米…2合、水…360cc、鶏肉…50g、タマネギ…100g、ニンジン…30g、サヤインゲン…少々、塩・こしょう…少々、バター…大さじ2、カレー粉…大さじ2

- ⑤ ここでカレー粉、塩・こしょうを少々加え味を調える。サヤインゲンを上に散らして7分蒸らす。
- ④ 米が透き通ってきたら、水360ccを入れ、フタをして弱火で9分火にかける。パチパチ音がしてきたら、火を止めます。
- ③ フライパンにバターを溶かし、①の材料を強火で2分くらい炒める。
- ② サヤインゲンは小口切りにする。
- ① 米は洗ってザルにあげる。鶏肉は一口大に切る。タマネギはみじん切り、ニンジンは薄いいちよう切りにする。

【作り方】

今月は…

お手軽ピラフ

～サラダとスープを添えて～

暑さで食欲のない時期、カレー風味のピラフで食欲増進!! 小さいお子さんや高齢者がいる家庭では、辛さを控えめにしてもいいですね。

受賞者紹介



佐比内地区の藤井秀男さんは、昭和六十年に佐比内地区防犯協会の発足に尽力、同協会長を十七年、町防犯協会副会長を九年務めました。また、平成九年の地区会長時代に、県内初の子ども一一〇番の家（学童安全連絡所）を発足させたほか、地区独自の防犯活動として子どもたちによるわんぱく相撲大会やポスター・作文コンクールなどを継続実施。平成十八年には町内初の子ども安全見守り隊を同地区に結成しました。伝達式は七月二十七日、紫波警察署において行われ、藤井さんは「皆さんのご協力のたまもの、地域の代表として受賞させていただきました。受賞に恥じぬようこれからも頑張りたい」と語っていました。

地域の防犯体制確立 藤井秀男さんが 東北管区警察局長表彰

比爪館跡の出土品を一般公開

町教育委員会は、これまで児童への指導用として赤石小学校に展示していた比爪館跡の出土品について、展示するガラスショーケースを増設し一般に公開しています。展示品は木簡や土師器、くつわ、須恵器、曲げ物、漆碗など約20点、平日の学校が開いている時間帯のみ見学できます。休日に見学を希望する団体などは、事前に教育委員会または赤石小学校にご連絡ください。

◆問合せ 生涯学習課 学習推進室 ☎672-3362
赤石小学校 ☎672-3460



「陣ヶ岡蜂神社のアジサイ」(古館地区蜂神社にて)
撮影：高橋 國男さん(高水寺)

◆紫波町・町民推薦

新百景

お気に入りの風景を写真でのこす
「紫波町・町民推薦・新百景」です。
町民なら誰でも、お気に入りの風景を
新百景として登録できます。ご応募を
お待ちしております。

◆応募方法

プリント写真または画像データに説明文・住所・氏名・電話番号を添えてお送りください。
〒028-13392 紫波町役場 企画課
しわネット「新百景」あて

✉ jono@town.shiwa.iwate.jp

※ご応募いただいた写真は返却いたしません。また、町が作成する印刷物などに使用する場合があります。

青年協力隊として西アフリカへ

土館在住の細川加奈子さんが、独立行政法人国際協力機構（JICA）が行う青年海外協力隊として、西アフリカのブルキナファソに派遣されることが決まり、町長へ報告に訪れました。

細川さんは、特別な資格がない場合でも対象になることを知り受験を決意。仕事を辞め、農業研修を一カ月間、フランス語研修を二カ月間受け、二年間の予定で派遣されます。主に農村開発や生活改善についての指導を担当するそうです。



6/16

町内10人目の派遣者となった細川加奈子さん



自動販売機を挟み(株)伊藤園盛岡支店の菊地俊之支店長(右)と町福祉協議会の佐藤敬悦事務局長(左)

7/1

福祉センターに募金型自動販売機

売上げの5%を赤い羽根共同募金として寄付される仕組みの自動販売機が、総合福祉センターに設置されました。この自動販売機は車いす利用者も購入しやすいユニバーサル仕様で、株式会社伊藤園が県共同募金会と協定を取り交わして設置したもの。県内三力目の設置で、東北では本県と山形県のみ。同センターを管理する町社会福祉協議会は、減少傾向の募金額に少しでも歯止めを掛けたいと効果に期待しています。

水分交通少年団が30周年

水分小学校（菊池賢校長、児童数百一人）の全校児童で組織する水分交通少年団が結成三十周年を迎え、校庭で記念式典が行われました。三十周年記念事業推進委員会会長で水分地区交通安全協議会会長の細川清市さんは「子どもたちのため地域における交通安全教育が重要、今後も関係団体と連携して努力したい」とあいさつ。同少年団長の鷹木大輔くんは「今まで以上に交通安全意識を高めていきます」と決意表明しました。



7/4

児童たちによる鼓笛隊パレード



7/7

準優勝した赤沢地区婦人消防協力隊の皆さん

赤沢婦人消防が準優勝

盛岡地区広域行政事務組合消防本部主催による第二十四回初期消火技術コンクールが県消防学校（矢巾町）で開催され、町代表の赤沢地区婦人消防協力隊が三角バケツの部で準優勝の成績を収めました。盛岡管内八市町村十二団体が出場した同コンクールには、てんぷら鍋の部にも佐比内地区婦人消防協力隊が出場し八位の成績でした。大会前一カ月間は、紫波消防署で連日強化練習が行われたとのこと。大変お疲れさまでした。

紫あ波せ本舗5周年イベント

紫波中央駅前の産直「紫あ波せ本舗」が開店五周年を記念し「紫波の食まつりミニ版」を開催しました。駅前広場には産直市や紫波自醸ワインコーナー、焼き肉コーナーなどのテントが設けられ、二日間にわたりにぎわいました。もち振る舞いに訪れた千葉真紀子さん(日詰西)は「子どもと散歩がてらよく駅に来ています。このようなイベントが頻繁にあつて、いつもにぎわいがあればいいですね」と語っていました。



7/11

多くの人でいっぱいになった産直前広場



7/11

笑顔あふれるタグラグビーの様子

芝生の上で楽しく運動

ジュニアスポーツスクールの紫波運動公園で開催されました。釜石シーウェイブスRFCの選手やコーチが町内外の幼児から中学生約二百人の子どもたちと一緒に、楽しみながら体を動かし汗を流しました。総合的な運動能力の向上を目的に町ラグビーフットボール協会などが、町教育委員会と共催しました。参加した長岡小学校三年生藤原英利くんは「普段の練習より楽しく学べました」と感想を話していました。

異聖歌しのぶ童謡まつり

第十二回異聖歌童謡まつりが四年ぶりに開催されました。会場の中央公民館には約百二十人が訪れ、童謡唱歌を楽しみながら異聖歌をしのびました。声楽家でわらべ歌・子守歌研究家の川原井泰江さんがゲストに招かれ、清らかな歌声で異聖歌や北原白秋の童謡全二十二曲を披露しました。また、郡内童謡唱歌団体による公演も行われました。会場には異聖歌の親族や『たきび』作曲家渡辺茂の親族も訪れました。



7/12

聖歌作詞の童謡を歌う川原井泰江さん

町消防操法大会5分団連覇

町消防団と町の共催による消防操法競技会が、消防操法練習場で開催されました。朝から降り続く雨の中、選手たちは各分団の力強い声援を受け競技に挑みました。上位二チームが来年度開催される盛岡紫波地区支部大会の出場権を得る小型ポンプの部は、優勝が五分団、準優勝が三分団、三位が二分団。ポンプ車の部は、優勝が十二分団、準優勝が十分団、三位が四分団。支部大会へは、輪番制により十一分団が出場します。



7/19

小型ポンプの部で優勝した第5分団

子どもたちを育む環境について意見公募

「次世代育成支援行動計画（後期計画）」について次のとおり意見公募しますので、皆様のご意見をお寄せください。

次世代育成支援対策推進法に基づく町の前期行動計画（5年計画）は、子育てに関わる皆さんの意見から、子どもを地域で育むことを目的に、平成17年3月に制定しました。

町は、後期5年間（平成22年4月～平成27年3月）の行動計画を策定するに当たり、皆さんから広く意見を公募しようとするものです。

◆意見公募の方法 電子メール、ファクシミリ、書面

前期の状況とアンケート結果が閲覧できます。

閲覧会場 福祉課、地区公民館、児童施設
※町のホームページでもご覧になれます。

◆意見提出期間 8月17日（月）～9月15日（火）

◆提出先・問合せ 福祉課 こども室 内線1531

観光振興計画づくり意見交換会の参加者募集

皆さんの意見を参考に観光振興計画を策定し、地域の活性化に役立てるものです。意見交換会に参加を希望する人はお申し込みの上お出かけください。

◆日時 9月26日（土） 午後1時30分～4時

◆会場 サンビレッジ紫波 卓球室

※意見交換会は全2回、ワークショップ形式で行います。2回目は11月ごろの開催予定です。

◆申込・問合せ 9月10日（木）まで

商工観光課 観光交流室 672-2111 内線3631

自衛官募集相談員12人を委嘱

自衛隊岩手地方協力本部と町は、自衛官募集活動を援助する相談員12人を任命し、委嘱状を交付しました。委嘱期間は平成22年4月30日までの2年間です。

<連盟委嘱> 鈴木幸太郎、阿部悦尚、岡崎俊子、工藤伴男、七木田明

<町長委嘱> 熊谷昌明、工藤由三、藤原利子、佐々木俊彦、橋本貞男、畠山和雄、平舘良孝

ラ・フランス温泉館 8/22 夏祭り

屋台コーナー
11:00～
・バーベキュー
・ビアガーデン・居酒屋
・そば・コロッケ 他

縁日コーナー
15:00～
・水ヨーヨー・スーパーボール
・輪投げ・射的・かき氷
・綿あめ・ポップコーン 他

大手持ち花火大会
18:00～
(花火は会場内で用意しています)

その他、ふわふわ遊具やカートもありですよ！遊びに来てね！！

La FranCe

〒028-3444 岩手県紫波郡紫波町小戸新在家90番地

019-673-8555
FAX 019-673-8556

第2回「紫波自醸ワインを楽しむ会」

8月21日 場所／日詰「寿苑」
午後6時30分～8時30分

特別メニュー
・シャルドネ樽発酵2008
ほかに紫波自醸ワイン7種類
・金ヶ崎町COWBELLのチーズ
ゴーダチーズ、スリングチーズ

会費4,000円（先着40名様限定 前売制）
紫波自醸ワインクラブ会員は3,500円

（株）紫波フルーツパーク（紫波町第三セクター）
019-676-5301 URL <http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/>

紫波町に定住・移住をお考えの皆さんへ 分譲販売中 新築住宅

宅地
古館NT内 15区画
北日詰大日堂 8区画
二日町北七久保 2区画
1棟 H21.9完成予定

不動産の売買・仲介、自社開発宅地・建物分譲
(社)全日本不動産協会 東北地区不動産公正取引協議会
岩手県知事免許(1)2255号

ウエノ不動産管理(有)
0671-2072 FAX 0671-2073

日詰下丸森9-4 (養老乃瀧 紫波町店となり)
最新情報はホームページへ ウエノ不動産管理 検索

中古住宅
1,150万円
延べ床面積 93.57㎡
28.30坪
土地面積 224.94㎡
68.04坪

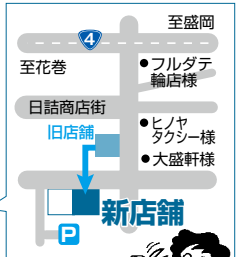
●所在地／紫波町高水寺字田中
●交通／古館バス停徒歩2分
●建物構造／木造2階建
●建築年月／平成4年3月 ●取引形態／仲介
6m南面道路、日当良好、ミサワホーム建売住宅
駐車場3台可、スチール製物置有り

広告有効期限／平成21年8月31日

紫波町の老舗理容 『高成理容所』は 道路拡張に伴い 移転いたしました

これからも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます

タカナリ理容所 紫波町日詰東裏65-1
0672-2830



Information

紫波町ポータルサイト <http://www.town.shiwa.iwate.jp/> 問合せ／紫波町(代表) ☎672-2111

市民参加

総合計画づくりに参画する委員募集

町は平成23年度から始まる「新しい総合計画（10年計画）」の基本構想草案について検討する市民会議の市民委員を募集します。※「市民」＝町民のほか、町内で事業を行う法人や町内で活動する人の総称

市民会議では、公募市民が5つの分野（注1）に分かれて、町のあるべき方向性・基本構想草案を検討します。結果は市民参加条例に基づく「政策提案」として平成23年3月までに町長に対し提出されます。

※注1＝①健康・安心分野 ②自然・産業分野 ③快適・安全分野 ④教育・文化分野 ⑤行政経営分野

◆活動期間 平成21年9月～平成22年3月

◆会 議 原則、平日夜に約2時間 月2回

◆募集人数 25人程度（各分野5人×5分野）

◆応募資格 町内に在住または在勤、在学の18歳以上（平成21年4月1日現在）で、原則としてすべての会議に参加できる人。（町議会議員、町職員は除く）

◆謝 礼 会議出席1回1,000円

◆応募方法 役場備え付け（またはホームページ掲載）の申込用紙または、任意用紙に次の内容を記入し、郵送、直接、電子メールでご応募ください。

氏名（ふりがな）／生年月日／住所／電話番号／電子メールアドレス／職業／勤務先・学校名（町外在住の人のみ）／希望する市民会議の検討分野（注1）のうちから第3希望まで／まちづくりに関する意見（200字程度）／託児を希望する場合は子どもの年齢

○市民会議の託児ボランティアも募集します○

◆申込・問合せ 8月31日（月）まで

企画課政策調整室 ☎672-2111

内線3223 ✉ kikaku@town.shiwa.iwate.jp

勤労青少年ホーム講座受講生募集

青少年ホームでは講座の受講生を募集しています。趣味を広げて、新しい仲間づくりなどにチャレンジしてみませんか。各講座ともに定員になり次第締め切ります。

◆華道体験 8月17日（月）・24日（月）、午後7時～9時、定員10人、材料費1回2,000円程度

◆テニス 8月18日～毎週火曜 全7回、午後7時～9時、定員10人程度、参加費1,000円（7回分）

◆中国文化 9月1日～毎週火曜 全10回、午後7時～9時、定員15人程度

◆アメリカン料理 9月2日～第1・3水曜日 全5回、午後7時～9時、定員10人、材料費4,000円（5回分）

◆トータルフィットネス 9月3日～毎週木曜 全8回、午後7時30分～8時30分、定員15人程度

◆陶芸 9月4日（金）・11日（金）、午後7時～9時、定員10人、材料費3,000円（2回分）

◆シルバーアクセサリー作り 10月3日（土）・17日（土）、午後6時30分～8時30分、定員10人、材料費3,300円（2回分）

◆カルトナージュ 10月18日（日）、午前10時～正午、定員10人、材料費2,000円

◆会 場 青少年ホーム（テニスはサン・ビレッジ紫波）

◆対 象 15～30歳の青少年（定員に空きがある場合は、30歳以上でも受講できます）

◆申 込 青少年ホームにて利用会員登録（登録料500円）、講座受講の申し込みが必要です。

◆問合せ 青少年ホーム ☎676-2344

有線01-3134

中央葬祭センター「シンセラホール紫波」

「しらゆり会員」募集中

※会員皆様 紫波・矢巾どちらでもご利用できます。

※JA組合員・しらゆり会員に限らず、施設のご利用ができます。

中央葬祭センター
「シンセラホール紫波」

岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢278
☎676-7676 FAX676-4404



「ペットの葬儀やさん」

最愛のペットにやすらぎの贈り物をいたします

ご希望により「もも子」の眠る
蟠龍寺動物慰霊碑に納骨も
できます。（詳しくはお問合わせください）

新しい紫波町の火葬場
「かたくりの丘」は
動物専用炉を備えています

（株）高幸

桜町字中屋敷5-3

☎ 676-4560
FAX 672-3535



自衛官を募集

- ◆資格 平成22年4月1日に18歳以上の人で、一般曹候補生と2等陸・海・空士は27歳未満、航空学生は21歳未満の人。(併願可)
- ◆受付・試験日
 - 一般曹候補生 受付9月11日(金)まで
一次試験 9月19日(土)
 - 海上・航空自衛隊航空学生 受付9月11日(金)まで 一次試験9月23日(水)
 - 2等陸、海、空士 年間を通して受付、試験日9月16日(水)以降
- ◆問合せ 総務課 消防防災室 ☎672-2111
内線3131 自衛隊盛岡募集案内所
☎641-5191

第7回 盛岡のお酒大集合展

- 盛岡地域(盛岡市、八幡平市、葛巻町、紫波町)の12醸造メーカーの日本酒、ビール、ワイン、焼酎を一度に味わうことができます。
- ◆日時 9月4日(金) 午後7時～
 - ◆会場 ホテル東日本盛岡(盛岡市大通)
 - ◆定員 300人
 - ◆前売りチケット 5,000円(消費税込み)
 - ◆申込 盛岡市、八幡平市、葛巻町、紫波町の各醸造メーカー及び観光協会、ホテル東日本盛岡、盛岡観光コンベンション協会など
 - ◆問合せ 盛岡お酒を楽しむ会実行委員会事務局
盛岡市役所観光課内 ☎651-4111
内線3728

投票日は8月30日(日)

衆議院議員総選挙・ 最高裁判所裁判官国民審査

期日前投票のお知らせ

8月30日(日)の投票日に都合の悪い人は、期日前投票ができます。投票所入場券の裏面の「宣誓書」に必要事項をご記入の上お出かけください。

●投票期間

衆議院議員総選挙 8月19日(水)～29日(土)
国民審査 8月23日(日)～29日(土)

●投票時間 午前8時30分～午後8時

●投票場所 役場第5会議室(旧郡役所内)

●投票できる人

投票日に次の理由で投票所へ行けない人

- ①仕事や冠婚葬祭などの予定がある人(自営業も含まれます)
- ②レジャーや買い物などの私用で投票区内にいない人
- ③疾病、負傷、出産、身体障害などのため歩行困難な人

●問合せ 選挙管理委員会事務局 ☎672-2111 内線3191

車いす利用者へ 投票所へ無料送迎します

専用車両の台数に限りがありますので、あらかじめご了承ください。

◆申込・問合せ 紫波町社会福祉協議会 ☎672-3258 有線01-2105

モリカレ体験入学開催 8/22(土)・9/5(土)

10:00～12:00(受付9:30～)
対象(高校生・高校既卒者とその保護者)
●学校全体説明(教育方針・修学支援制度
就職支援制度、就職・資格取得状況、入
試制度など)
●希望の学科での体験授業、在校生との
ティータイムで学校生活を詳しく聞ける
※希望の方に個別相談、寮見学
●体験入学参加者には、交通費補助(遠方
の方)・入学選考料の割引などの特典も
あります。

今年度も優良企業に就職内定中!!
平成20年度就職率 98%



県内銀行
盛岡第二高校出身



県内銀行
盛岡市立高校出身



県内銀行
水沢商業高校出身



県内銀行
盛岡南高校出身



県内銀行
盛岡市立高校出身



県内銀行
岩手女子高校出身



(株)JTB東北
盛岡第三高校出身



(株)ミリアルリゾートホテルズ
(日本最大手アミューズメント系ホテル)
盛岡市立高校出身



東京地下鉄(株)
(東京メトロ)
釜石工業高校出身

■清和ロイヤルバインホテル(福岡高校出身) ■ホテルエビナル那須(リゾートホテル)(盛岡商業高校出身) ■ダイワロイヤル(ダイワロイヤルネットホテルズ)
(岩手女子高校出身) ■林新鋭温泉 愛蔵館(全ヶ崎高校出身) ■梅ソーリスエクスパーツ(ツアーコンダクタ)(盛岡南高校出身、盛岡市立高校出身、
水沢商業高校出身、盛岡中央高校出身) ■梅ネイルズユニークオブジャパン(久慈東高校出身) ■梅ライトオン(カジュアルファッション販売)(久慈東高校出身)
■梅日本レストランエントランス(JR東日本グループ)(黒沢尻北高校出身、紫波総合高校出身) ■梅ひらまつ(東京レストラン)(盛岡南高校出身)
■610企画(北上店)(黒沢尻北高校出身) ■東京地下鉄(株)(東京メトロ)(北上翔南高校出身) ほか (平成21年7月20日現在)

平成22年度生募集学科
ホテル・ブライダル科(2年制) 総合ビジネス科(2年制)
観光ビジネス科(2年制) 総合ビジネス科(2年制)
シブ・ファッション科(2年制) 総合ビジネス科(2年制)
【1年制】

新設
ホテル・ブライダル科
カフェ・スイーツコース(2年制)

盛岡カレッジオブビジネス
●七十七銀行
●インディアン
●GS
●リバーロード
●川徳百貨店
●MCL教育会館
【JR盛岡駅 徒歩約5分】

厚生労働省職業能力開発局「YES-プログラム」認定講座実施校/自由が丘産業短期大学単位認定校 岩手県認可
専門 盛岡カレッジオブビジネス 学校

入学案内・募集要項(無料)のご請求
〒020-0025 盛岡市大沢川原3-1-18
TEL 019-651-5001 http://www.moricolle.ac.jp
E-mail navi@moricolle.ac.jp



救急の日 9月9日(水)

◆問合せ 紫波消防署 ☎672-2400

心肺蘇生法などの応急手当の講習会を受け付けています。この機会に友達同士、各家庭、自治公民館、事業所などで講習会を開催しませんか。

Information

紫波町ポータルサイト <http://www.town.shiwa.iwate.jp/> 問合せ／紫波町(代表) ☎672-2111

元気はつらつウォーク大会 第3弾 元気はつらつ☆長岡まるかじりウォーク大会

普段は立ち入ることができない「長岡中央果樹生産組合展望台」からの絶景を一緒に見に行きませんか。天気が良ければ岩手山も展望できます。参加費無料。

◆日 時 9月5日(土) 午前9時集合
(雨天中止・小雨決行)

◆集合場所 長岡公民館(長岡地区約6kmコース)
※履きなれた運動靴を履き、飲料水を持ってお出かけください。ゴールで麦茶をサービス(マイカップをご持参ください)

◆申込・問合せ 9月3日まで 長寿健康課 健康推進室
☎672-4522 有線01-8991

元気はつらつ!! 筋力アップ・シニア講座

中高年の健康維持と体力づくりのための筋トレ講座を開催します。健康づくりの第一歩として、体の動かし方の基本を学んでみませんか。

◆日 時 9月2日(水)、9日(水)、16日(水)
午前10時30分～正午

◆会 場 保健センター「元気はつらつ館」

◆対 象 おおむね50歳以上

◆講 師 体育協会 高橋一男トレーナー

◆内 容 体力測定、ストレッチングの方法、筋トレマシーンの使い方など

◆定 員 12人(定員になり次第締め切り)

◆参加費 300円(3回分)

◆申込・問合せ 長寿健康課 健康推進室
☎672-4522 有線01-8991

消防士採用試験

盛岡地区広域行政事務組合は、平成22年度に採用する消防職員の採用試験を行います。

◆勤務地 盛岡市、八幡平市、雫石町、葛巻町、岩手町、滝沢村、紫波町、矢巾町のいずれかの消防署、分署、出張所

◆受験資格 ○高校卒業(平成22年3月卒業見込みを含む)は、昭和61年4月2日から平成4年4月1日までの間に生まれた人

○大学、短大卒業(平成22年3月卒業見込みを含む)は、昭和59年4月2日以後に生まれた人

※標準体位(身長、体重、胸囲、視力、色覚)は問い合わせください

◆試験日と会場 第1次試験 10月4日(日) 盛岡市総合福祉センター、盛岡市勤労福祉会館
第2次試験 11月上旬

◆申 込 8月17日(月)～9月11日(金)
午前8時30分～午後5時30分に盛岡地区広域行政事務組合事務局まで

◆問合せ 盛岡地区広域行政事務組合事務局 〒020-0023
盛岡市内丸8番5号 ☎626-7403、☎651-2553

新農業人フェア in いわて

◆日 時 9月6日(日) 午前11時～午後3時

◆会 場 盛岡駅前西通「アイーナ」804号会議室

◆相談内容 ①就農地域の紹介 ②技術の習得 ③農地の確保 ④資金の調達 ⑤農業法人への就農研修 ⑥就農に当たって必要なこと 参加無料、申込不要

◆問合せ (社) 岩手県農業公社 農業振興部
就農支援課 ☎623-9390

もくじ

2009年8月
しわネット No.773

想いをかたちに 平成21年度地域づくり活動補助金 公開審査会が開かれました	02
食育講座 お米が焼きたてにパンに!	10
ちょっと待って ごみを出す前に考えよう!	11
環のくに紫波「環境フォーラム2009」 みんなの心に気づきの種 中嶋朋子さんに魅了	12
「ヘージシステム」の実証事業を行います	14
元気はつらつ健康メモ 「20歳を過ぎたら、始めよう!! =乳房の自己触診=」	16
しゃ・べーると町歩き「佐比内金山と隠切支丹の歴史」	24

8月のおすすめメニュー イワシ、夏イカ

イワシはDHA、イカはタウリンがたっぷりです
夏の疲れを吹き飛ばしましょう!!

天狗寿司

お盆の年会、御法事承ります

8月の休み お盆休 8/16・17

日詰字東裏5 ☎(676)2651 駐車場8台完備

ランチタイム好評営業中

11:30～
14:00

すしランチ1,000円・海鮮丼800円
当店オリジナル すしビビンバ 890円

その他全6種類
サラダ・小鉢付

防災週間 8月30日(日)～9月5日(土) 防災の日 9月1日(火)

佐比内金山と

かくれキリシタン

隠切支丹の歴史

シリーズ
行ってみよう!

ボランティア
ガイド

しゃ・べーると

町歩き



砥ヶ崎堤の堤防から望む朴木金山(左)

このころ江戸幕府はキリスト教禁止令を出し、一六三六年に強硬な弾圧を行っていました。弥十郎が引き連れてきた労働者の中には切支丹が多く潜入していたといわれています。当時、一度鉱山に入った者は、

歌舞伎興行などが盛んで、遊女も五百五十人來山したといわれています。しかし、これだけ栄えた朴木金山は、わずか三十年ほどで終わりを迎えました。

一六二二年、江戸で運上金(税金)を競り合い、山師丹波弥十郎が大判六万五千枚の巨額(南部藩の米穀収入の二・六倍相当)で落札し、世の中を驚かせたといわれています。弥十郎は京都生まれで佐渡金山の開発にも関係した切支丹とのこと。最盛期の朴木金山には山師大工が一万三千人居て、戸数も二百二十軒、角力や

町の東側の山並みは、昔、金の宝庫でした。佐比内地区には僧ヶ沢金山や銅ヶ沢金山、朴木金山(佐比内金山とも)などがありました。

案内役は、観光ボランティアガイド「しゃ・べーる」の小笠原悦子さんです。



親殺しか主殺し以外は刑事訴追を拒否することができたためです。地下でマリアをまつり祈りをあげていましたが、捜査の情報が入るとマリアの首を地蔵の頭に差し替えたそうです。もともと佐比内地区にあった日詰地区の來迎寺には、現在でもマリア観音が安置されています。

さて、案内先を峠の駅に移します。紫波ふる里センターとレストラン「ぶどうの樹」の間に「乳神さま」をまつた神社があることをご存じでしょうか。一説には遠野南部藩士に使っていた乳母が、家老との不義懷妊により遠野に帰される途中、この地に庵を

構え住みついたといわれ、乳母は産後に亡くなり、それでもお乳が出ていたことから赤ちゃんは生きていたと伝えられています。

今では、どこからともなく聞きつけた人たちが、お乳を求めて拜みに訪れるそうです。いかがでしたか。佐比内にはまだまだ見どころがありますよ。行ってみてください。



- 1 乳神さまを案内する小笠原悦子さん
- 2 佐比内字砥ヶ崎地内梅津孝二さん宅にあるキリシタン墓碑(町指定文化財)
- 3 地域一丸となって活動している佐比内金山太鼓